

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
取り付けに関しましては、メーカー発行のサービスマニュアル及び当説明書の指示に従って作業を行って下さい。作業は必ずエンジンが冷えた状態で、且つ車体が安定した状態で行って下さい。このマフラーは、SR400-08(キャブレター車)用となっております。その他の機種(車両型式)に関しては、取り付け確認及び車検対応の確認を行っておりませんのでご注意下さい。取り付け作業に関して、ご不明な点などございましたら、当社までお問い合わせ下さい。

パーツリスト(梱包内容)

図番	パーツ名	数量
	サイレンサー	1
	スタンドストッパー	1
	ボルト M8-20	1
	ワッシャー M8	1
	ナット M8セルフロック	1

純正マフラーの取り外し

メーカー発行のサービスマニュアルの指示に従って純正サイレンサーを取り外します。取り外しの際のボルト・ナット類の一部はノジママフラーを取り付ける際にも使用します。

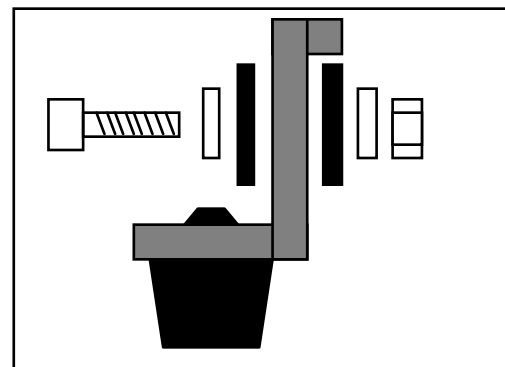
センタースタンドストッパーの取り付け

純正サイレンサーからストッパーラバーを取り外し、スタンドストッパーに取り付けます。純正サイレンサーステーを吊っていた二枚のプレートの中にスタンドストッパーを差し込む様にしてボルト・ワッシャー・ナットで固定します。(右図参照)取り付け後、実際にセンタースタンドを上げてみてストッパーとして正しく機能している事を必ず御確認下さい。



サイレンサーの取り付け

純正のステー/ボルト/ナット類を用いてエキゾーストパイプを取り付けます。取り付け手順・締め付けトルク等は純正に準じます。(ジョイントガスケットは交換時毎の新品交換を推奨)



最終確認

以上で作業は終了です。マフラーに付着した汚れをよく拭き取った上でエンジンを始動し、排気漏れ等がない事を確認、必要があれば修正を行って下さい。皮脂などの脂分は焼けムラの原因になる場合があります。

セッティングについて

このマフラーはすべてスタンダードの状態にて性能を発揮するよう設計されておりますので、基本的にセッティングは不要です。(より突き詰めてセッティングを行う事でより良い結果を得られる場合はございます)又、アクセルを戻した際に起こるアフターファイヤーが純正マフラーに比べて目立つ場合がありますが、これは一部年式の車両の吸排気系が排ガス浄化の目的で積極的にマフラー内で二次燃焼を起こす仕組みになっている為であり、特に不具合等の心配はございません。純正マフラーはサイレンサー内に壁が多い構造の為アフターファイヤーが目立ちませんが、純正マフラーでも同様に発生しています。適用される排ガス規制により、同車両の二次燃焼システムのキャンセルは禁じられています。車検に合格できなくなりますので絶対にお止め下さい。

金属の性質上、熱量の多い箇所には焼けによる変色が発生します。

定期的にクロームメッキ用の焼け取り剤などを用いてメンテナンスを行ってください。

(用途の異なるケミカル類を用いると、メッキのくもりや剥がれの原因になります。十分注意して下さい。)